

# 進め！山田町 復興ニュース



水産加工場などの整備が進められる山田漁港周辺（11月9日撮影）

## 漁港・水産関連企業の再建

現在、漁港の整備が進められ、港では建設機械が活気のある音を響かせています。

町の主要産業である水産業は震災により大打撃を受けました。地震による地盤沈下で満潮時には漁港が浸水してしまい復旧も厳しい状況でしたが、かさ上げ工

事を開始し、山田漁港では、平均80センチほど地盤を上げて道路を整備しました。また、水産加工会社1社が施設を復旧させ、操業を再開。2社の復旧工事も現在進行中です。新たに建設される魚市場も基礎工事が進められ、今年度中の完成を予定しています。ほかの漁港も山田漁港同様に整備が進められています。



大沢漁港の復旧

## 山田町情報誌の第2号を発行

山田町の観光情報などが掲載されている情報誌「やまだ物語／観光やまだ」の第2号が11月11日に発行されました。

公益財団法人国際開発救

援財団（FIDR）が町の復興に観光産業の活性化が不可欠として、山田町観光協会を発行人として発行しています。町役場や道の駅やまだなどで、無料で配布されています。

誌面は左右両面が表紙となっていて「やまだ物語」では、語り継がれている民話や復興へ向けてこぶしを握り締めて奮闘する人を紹介する「山田町×コブシスト」のコーナーがあります。「観光やまだ」は豊かな海の幸や山の幸の紹介コーナーや観光スポット、イベント情報など読み応えのある内容となっています。



発行された第2号

### INTERVIEW

この情報誌で山田の魅力や復興状況を発信し、町を応援する方々が増え、復興に繋がってほしいと考えます。また、山田町の皆さんが、地元の魅力や再発見するような情報誌に成長していくことを期待しています。



公益財団法人  
国際開発救援財団

薄木 浩一 さん